



串小学校 学校だより

令和4年 7月号

みんなの和

校長 山下 千華

個人懇談（7/19・20）を有意義なものに

学校としては、今月下旬に実施する個人懇談を保護者の皆さんとつながる大切な場として捉え、準備を進めています。個人懇談では、通知表をもとに以下のような内容を取り上げていきたいと思っています。

■1 学期の評価について

- ①学習面：学校での授業中の取組状況、学習内容の定着状況等について
- ②生活面：学校での基本的な生活習慣、友達との関わり、係活動等について

■お子さんのよりよい成長に向けた今後の取組について

- ①学校として取り組んでいくこと
- ②家庭に協力をお願いしたいこと

■保護者の皆さんから担任に相談したいことについて

- ・気になること等あれば、この機会に担任にお伝え下さい。



個人懇談で保護者の皆さんの思いや考えをしっかりと受けとめ、今後の取組に生かしていきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

あいさつは、人とのコミュニケーションの第一歩

6月20～24日に行われた「育友会あいさつ運動」にご参加いただき、ありがとうございました。いつでも誰に対しても、進んであいさつができると素敵ですね。あいさつは、コミュニケーションの基本であり、とても大切なものです。学校では、児童に対して、機会を捉えてあいさつの指導を行っていますが、ご家庭でも声かけをお願い致します。

◆ あいさつ運動に参加された保護者の皆様からの感想 ◆

□登校班の先頭にいる班長が大きな声であいさつすると、後ろへ続く下級生も大きな声であいさつができていた。逆に先頭の班長のあいさつが元気がないと、下級生も元気がなかったです。

■登校時、時々まだマスクをつけている子がいます。これから暑くなるので、気を付けてほしいと思います。集団登校の時は、マスクを外すよと声かけをしました。

□高学年の子は、自分からあいさつをしてくれました。うれしかったです。

■元気よく自分からあいさつをしてくれる子がいて、とても気持ちがよかった。

やはり、あいさつは大事だし、知らない子とでも交流のきっかけになった。

□目を見て、しっかりとあいさつできる子が多かったです。

■あいさつはしているけど、はずかしいのか、元気のない声の子もいます。みんなが元気のよいあいさつができるようになればいいと思います。



◆ 水の事故から子どもを守るために ◆

救命救急講習会は、昨年度は教職員のみを対象に行いましたが、今年度は従来のように育友会保健委員会主催による講習会を7月7日に行うことができました。講師として消防署の方をお招きし、専門的かつ実践的な指導を受けることができました。事故発生時の具体的な対応について、保護者と教職員が共に学ぶ貴重な機会となりました。



◆ 非行被害防止講座 ◆



7月1日に、5・6年の保護者対象に「非行被害防止講座」を行いました。講師として小松教育事務所の奥村指導主事をお招きし、「ネットトラブルから子どもを守るために」というテーマでお話していただきました。ご講話の中で示された「子どもを守るための大切な4つのポイント」を以下に示しますので、参考にしてくださいと思います。

家庭でできる「ネットトラブルから子どもを守るための4つのポイント」

- 1 インターネットに触れる時間をコントロールして、正しい生活のリズムを作る。
- 2 フィルタリング・ペアレンタルコントロールを上手に活用する。
- 3 ネットトラブルの危険性・対処法を具体的に教える。
- 4 家族で話し合っ、インターネットを使う時のルールを作る。＜使用する時間や場所等＞

★7月19日・20日の個人懇談の際に、担任から保護者の皆さんへパンフレット「親子のホッとネット大作戦」をお渡しする予定になっています。そのパンフレットには、上記の内容が詳しく書かれていますので、お子さんと一緒にご覧になり、インターネットの安全な使い方について、親子でじっくりと考える機会を作っていただけたらと思います。

◆ 給食試食会（1年） ◆

7月4日に、1年の保護者対象に給食試食会を行いました。本校としては、コロナ禍1年目・2年目は12月に実施していましたが、今年度は従来通りに1学期に開催することができました。当日は、小松市内の栄養教諭による給食と食育に関する説明を聞きながら、保護者の皆さんには、給食を食べていただきました。子ども達が栄養バランスのとれた給食を食べることで、健康で元気に成長していくことを願っています。

